

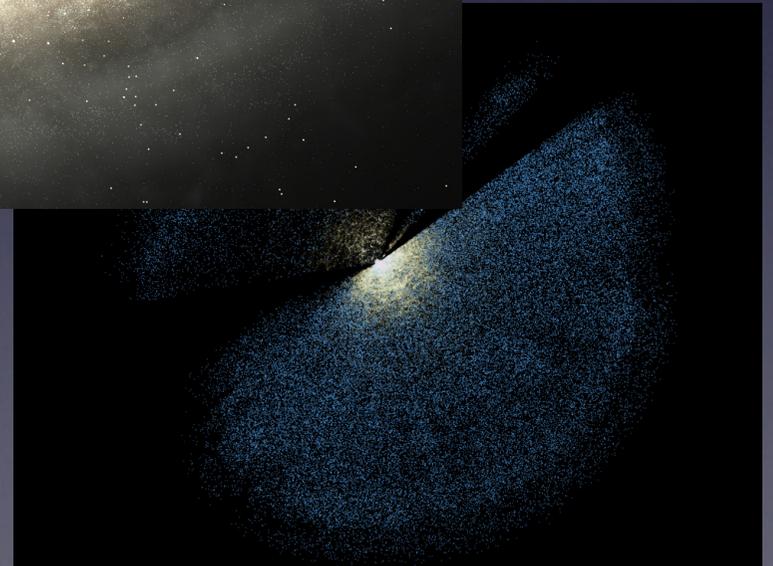
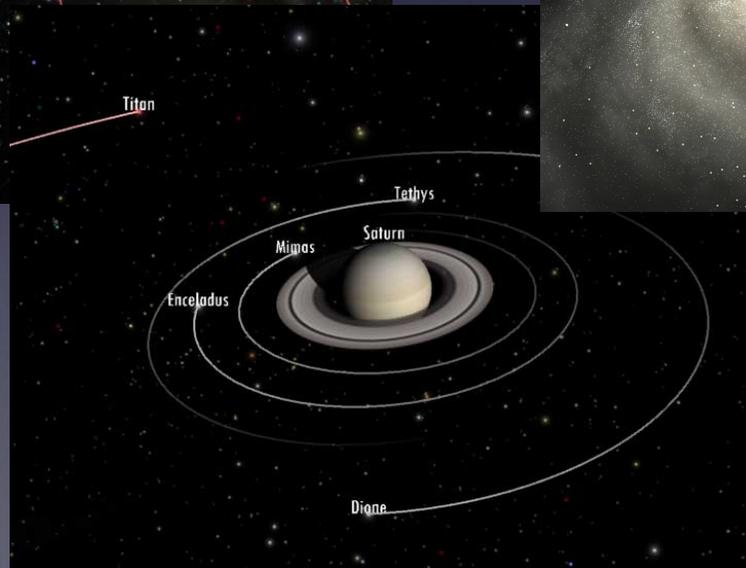
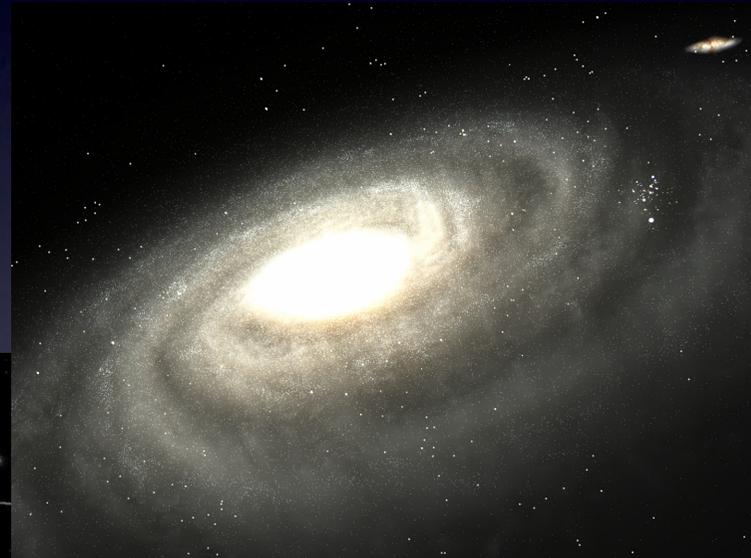
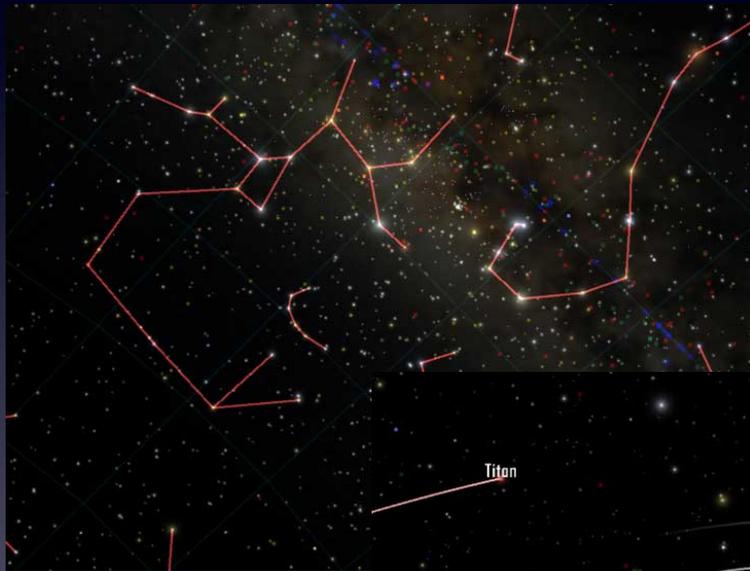
究極のスペースエンジン

- preview -

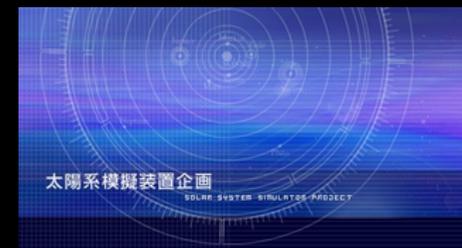
高幣 俊之

スペースエンジンとは

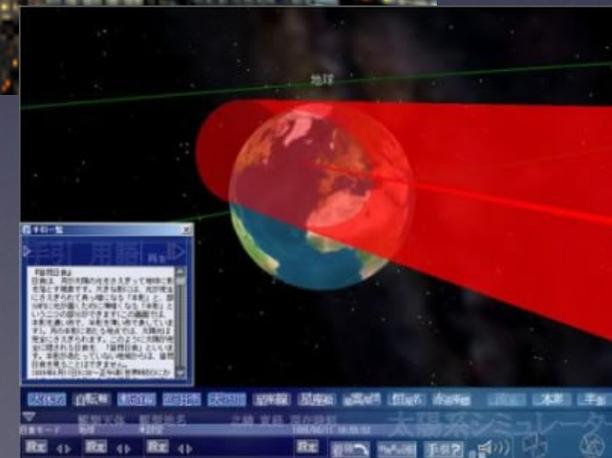
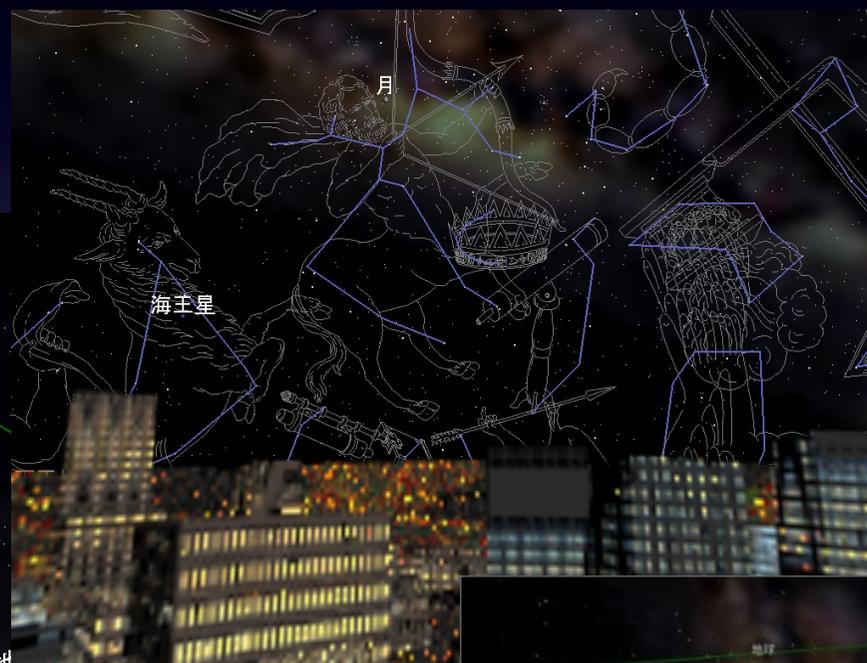
- 星空から宇宙の果てまで、任意の時間、場所の宇宙の姿を描き出すインタラクティブソフトウェア



1. 太陽系シミュレーター

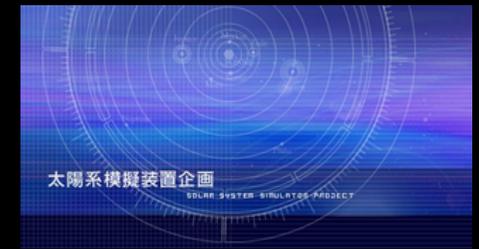


- 太陽系内の様々な天文現象をわかりやすく再現
- 地上と宇宙空間をシームレスにつなぐ
- 直感的な操作性
- 豊富なトピック



<http://www.sssim.com/>

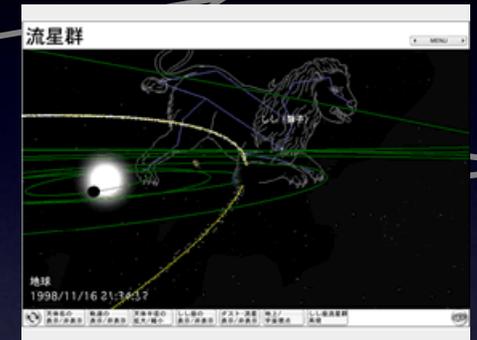
スペースエンジンの展開



• プラネタリウム



• 教室での利用



スペースエンジン (太陽系シミュレーター)

• 書籍・市販ソフト



• ウェブコンテンツ

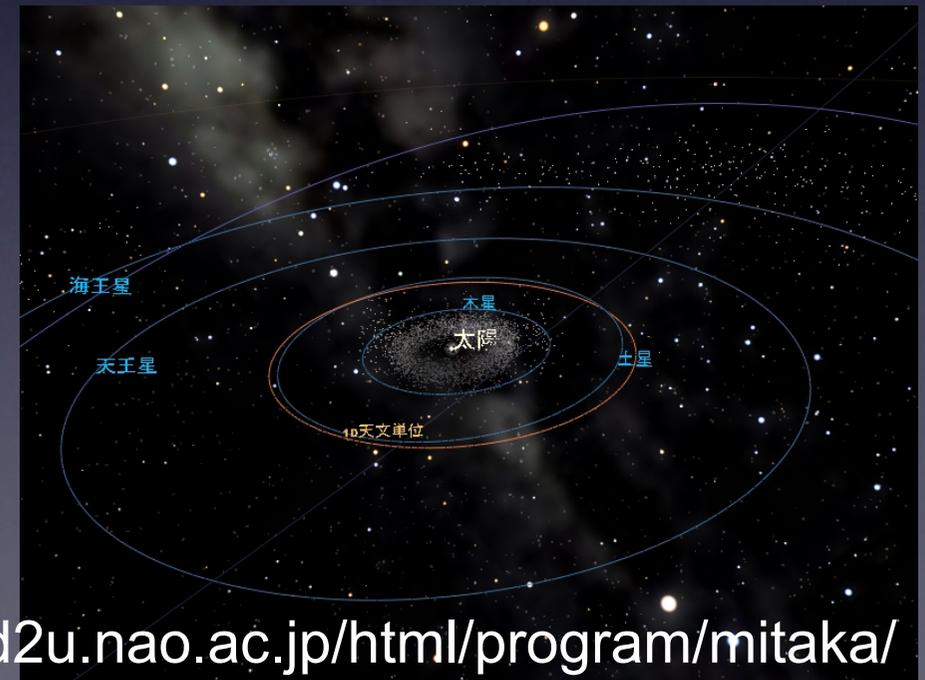


• 博物館展示



2. Mitaka

- 国立天文台4D2Uプロジェクトが開発
- 地上から宇宙の果てまでを描く
- フリーソフト・オープンソース
- 美しい銀河系の描画



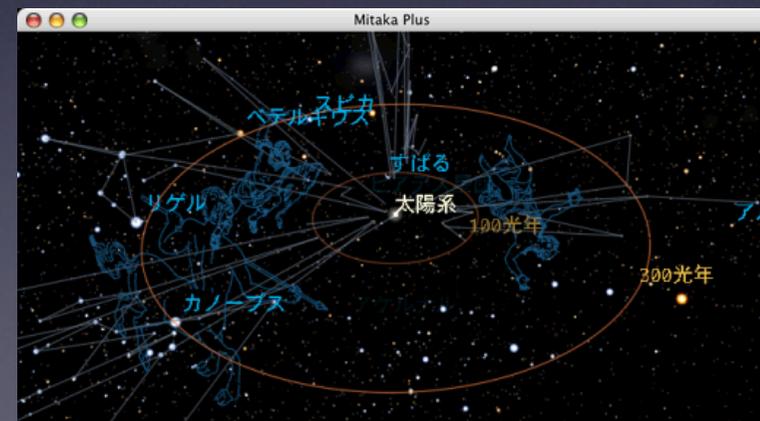
<http://4d2u.nao.ac.jp/html/program/mitaka/>

2.1. Mitaka Plus / Pro



• Mitakaの機能・使い勝手を向上

- Macintosh版への移植
- 88星座の星座絵表示
- 新しい彗星・小惑星など天文データの追加
- スクリプトによる自動番組の作成・実行
- ムービー・ドームマスター出力
- フルドーム・立体投影への対応
- ニーズに応じた操作性のカスタマイズ
- リアルな恒星描画、描画品質の向上
- スライド・BGM・全天周映像の制御
- 要望に応じたカスタム開発
- ユーザサポート
- etc...

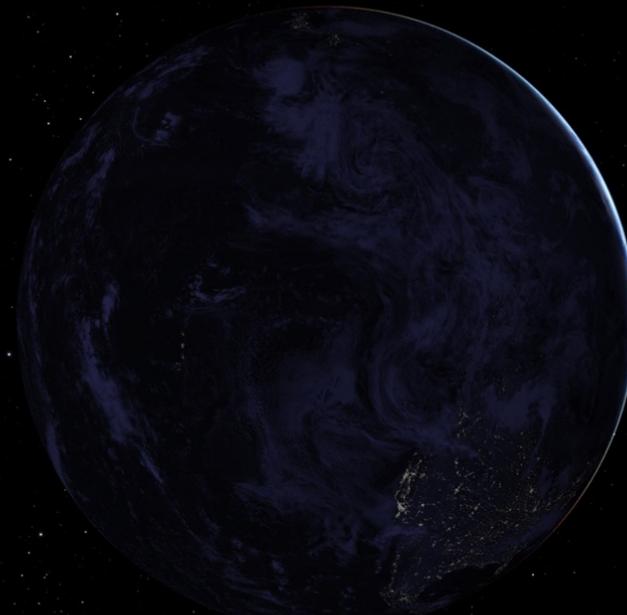
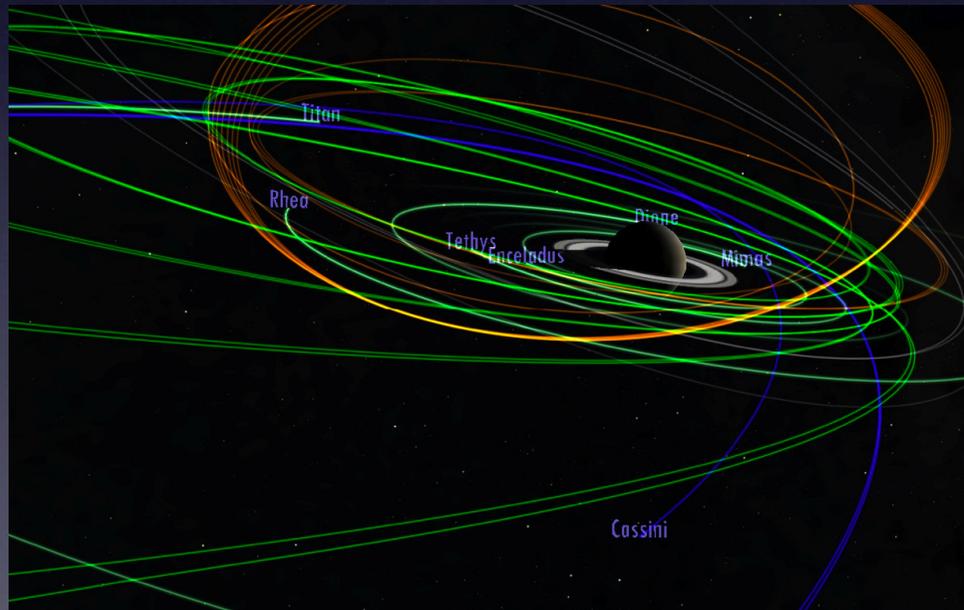


<http://orihalcon.jp/mitakaplus/>

3. Uniview



- 次世代のハイエンド スペースエンジン
- アメリカ自然史博物館・ヘイデンプラネタリウムが起源。
現在は私：高幣俊之が共同開発
- プロ仕様の圧倒的な映像クオリティ

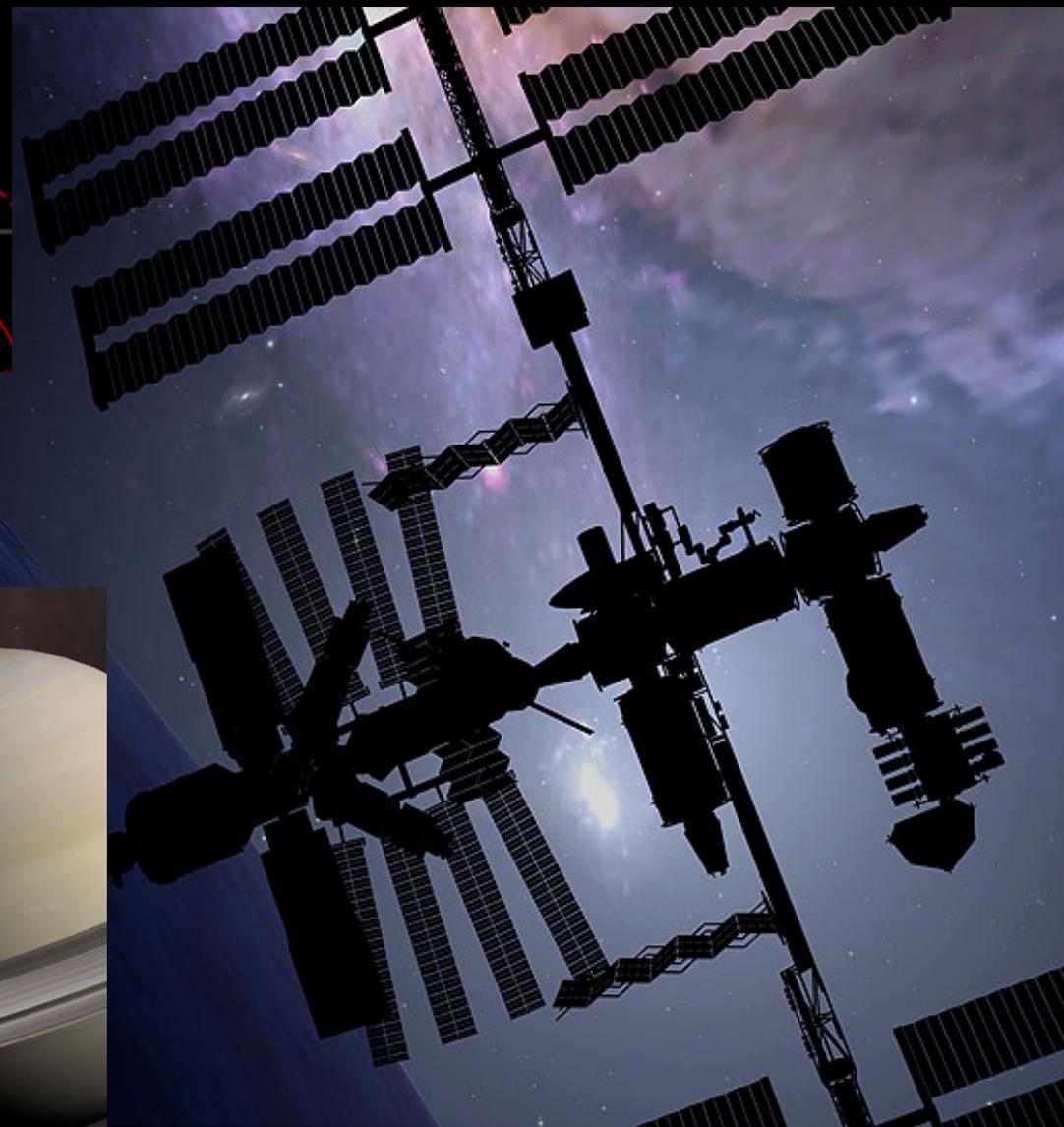
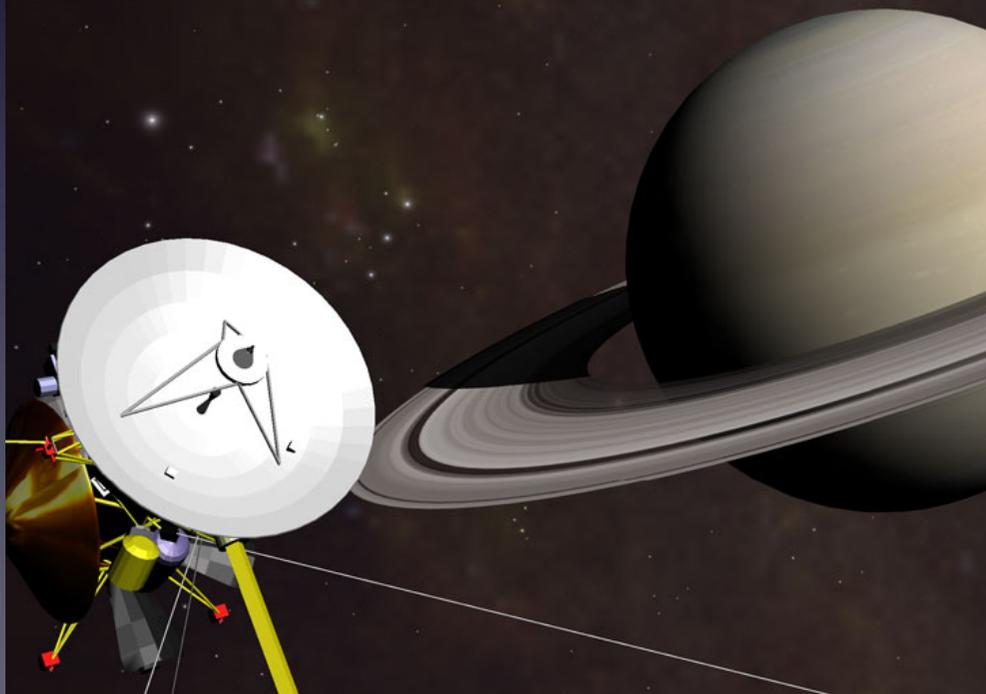


<http://scalingtheuniverse.jp/>



UNIVIEW
*flightASSIST*TM

映画のような
美しいカメラワーク



<http://scalingtheuniverse.jp/>



UNIVIEW
HALO
SURFACES™

息をのむような地球の姿

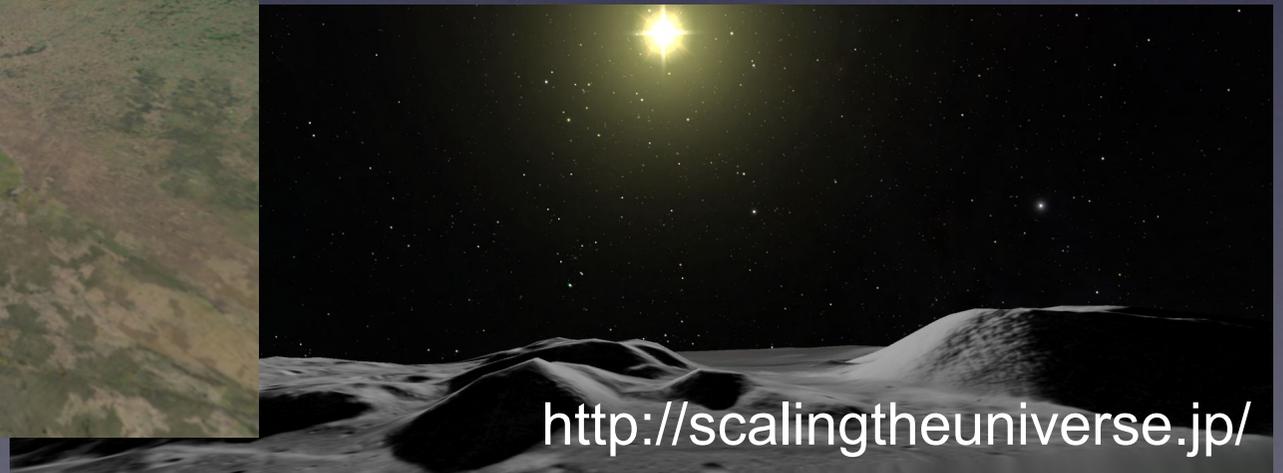
<http://scalingtheuniverse.jp/>



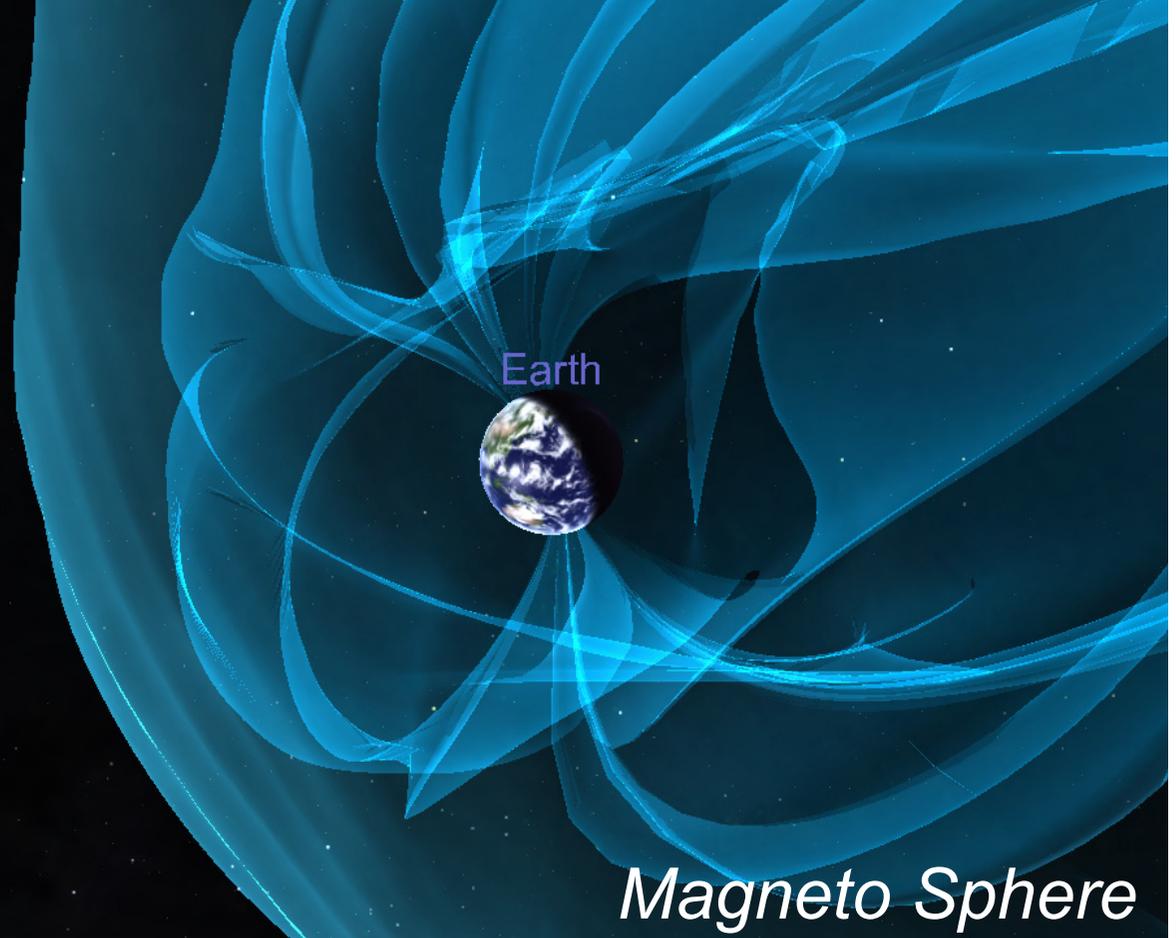
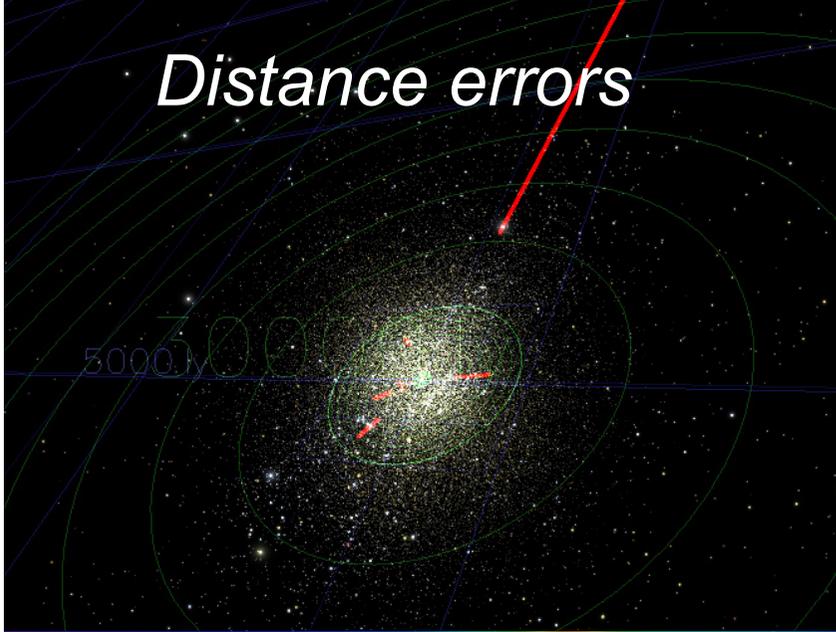
UNVIEW
HALO
SURFACES™

<http://scalingtheuniverse.jp/>

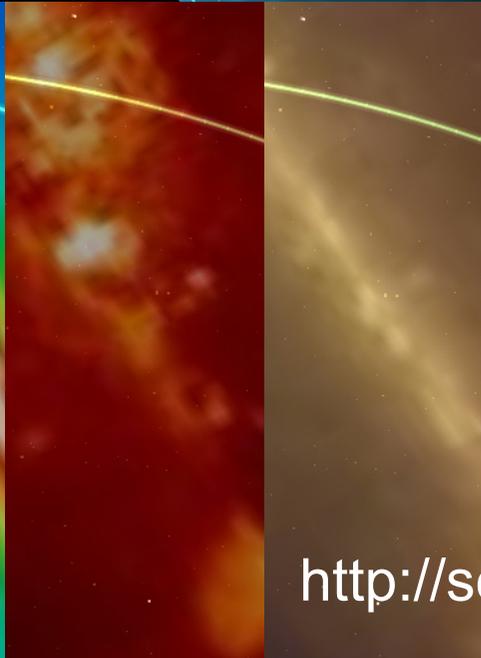
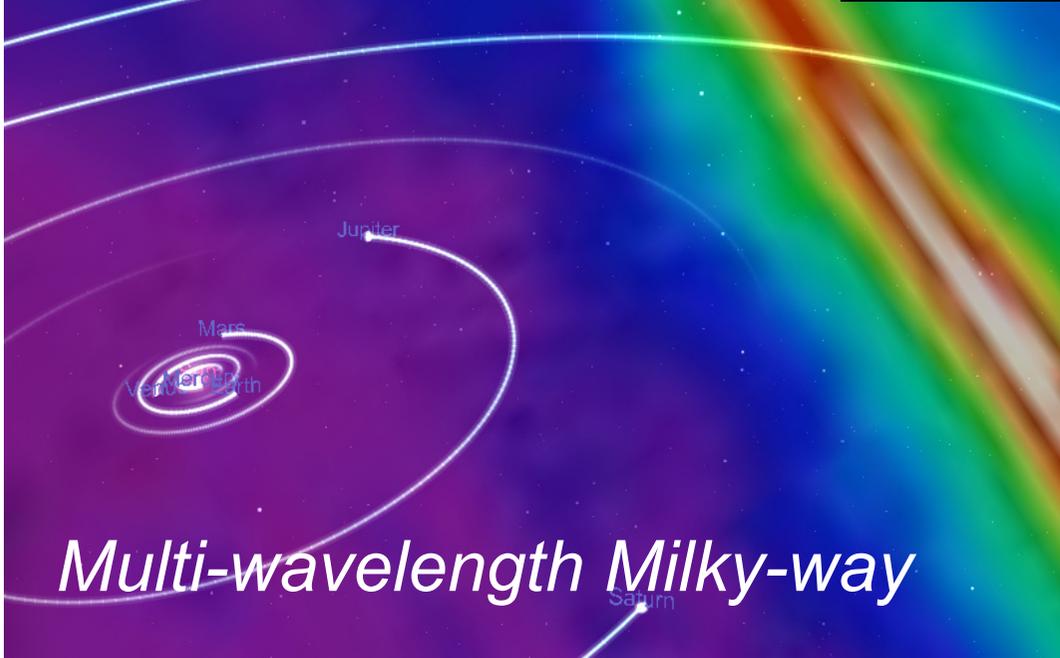
- GoogleEarthのKMLフォーマットに対応
- NASA WorldWindのWMSフォーマットに対応
- ストリーミングでどこまでも高解像度に表示
- 数時間前の地球の大気の様子を再現
- 気温、気圧、降雨量、砂漠化など学術データの表示
- 山脈や海溝など詳細な地形の起伏も再現



Distance errors



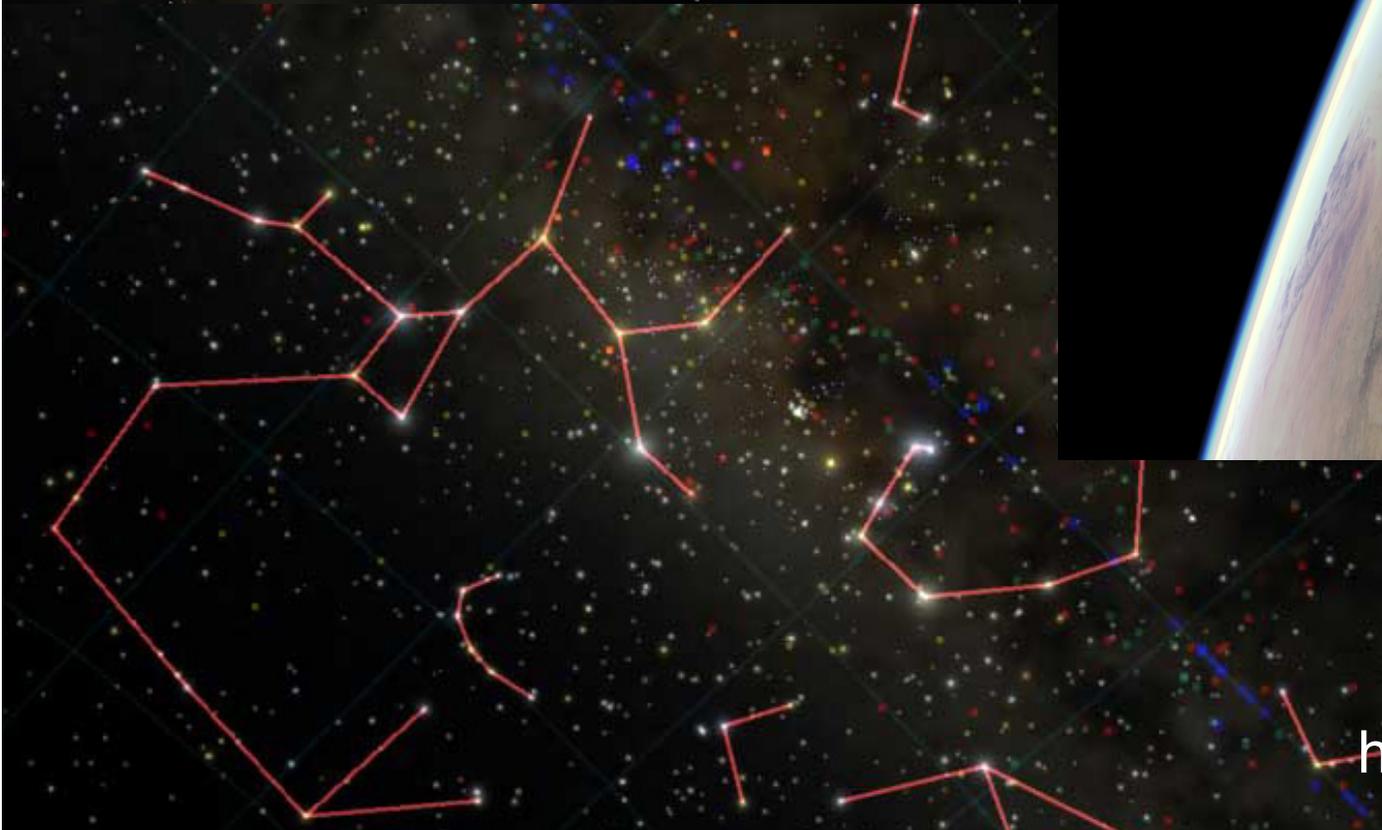
サイエンティフィック
ビジュアライゼーション



<http://scalingtheuniverse.jp/>



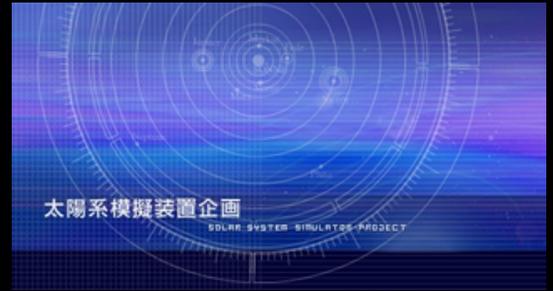
新世代のプラネタリウム映像



<http://scalingtheuniverse.jp/>

究極のスペースエンジン

- 太陽系シミュレーターの使いやすさ
- Mitakaによる美しい銀河系の描画
- Univiewの次世代クオリティ



究極のスペースエンジンの開発

宇宙映像生成の決定版



- デジタルプラネタリウム
- 博物館・科学館展示
- 教室での利用
- ウェブコンテンツ
- 書籍・市販ソフト
- 映像制作ツール
(番組、TV、映画)
- ゲームへの組み込み
- etc...

究極のスペースエンジン

- preview -

Coming Soon...

Info: <http://orihalcon.jp/>